

ヒヨコ 通信

【Vol.5】2009年12月

こんにちは。フタバビジネスの北見大樹です。

すっかり肌寒い日々が続いておりますが、体調を崩されている方はいらっしゃいませんか？

最近私の周りでも風邪の話をする機会が増えました。新型インフルエンザに掛かってしまったという話はまだ聞きませんが、気をつけて日々の生活を送りたいものです。

さて、今年も残すところあと僅かになりました。この時期になりますと、気分的に寂しい感じがしてしまいます。なにかの節目というのはよくそんな気分になりがちですが、今年も終わるんだな～と思うだけで、毎年感慨深くなるのはきっと私だけではないはずですよ(笑)

今年1年の最後の締めに向かって、やり残しの無いようにしていきたいと思えます。

話は変わりますが、今年は暖冬傾向の予想が出ています。暖冬だと寒さが和らぐのはうれしい限りですが、ウィンタースポーツの盛んな地域は今年もまた雪不足で頭を悩ませることになるかもしれません。

弊社親会社の(株)いとうは長野に本社があります。長野はスキー場が多いようですが、長野で働く社員に話を聞いたところ、経営が厳しいところが多いそうです。暖冬が重なってしまうと雪不足&観光客不足なんて事態になりかねません。

ニュースレターを読んで下さった方の中で、今年スキー・スノーボードに行く予定の方は、是非長野をお選び下さいね！

弊社では、ニュースレターを発行しております！内容は、毎回未定ですが、いつもお取引頂いているお客様に少しでもお役に立てそうな情報を選び取って、発行していきたいと思っています。発行は基本的に毎月1回。発行日は不定期ですが、他の郵便物と一緒に送りたいですから、それに合わせて編集していきます。ちょっとした暇つぶしにご一読下さい。

今月の ザ ツ ガ ク

毎年、痛い思いをしている方も多いのでは無いでしょうか？今月は静電気の雑学です。どうすれば防げるのでしょうか？

★ 静電気を防ぐ方法とは？

静電気は空気が乾燥してくると、空気中の湿度が減り発生した静電気が逃げにくく、溜まってしまいます。予防方法の一番効果的なものは、湿度を上げるか、水分を含ませるようにすれば良いのです。金属部分に触れる前に、手のひらに水分を加えてから触ることや、洋服にも水分を含ませることが出来れば、静電気を起こしづらくなるようです。ただ、条件的に難しいことも多いですから、すぐ出来る対策として、帯電した静電気を1度逃がしてから金属部分に触るといったものがあります。たとえば地面や近くに生えている木や葉っぱに触る。本草製品に触るのも静電気を逃がす効果があるようです。ただ、静電気の発生を全くゼロにすることは、非常に困難であるということも今回調べて分かりました。1度静電気を逃がしてから、金属部分に触る心が一番の防止と言えるのかもしれない。

私も毎年数回パチッという凄いや音と共に激痛をこらえた経験があります。これも雑学ですが、USBメモリーは静電気に弱く、中のデータが静電気で消えてしまうこともあるそうです。これからの季節は、USBメモリーの使用時にも気をつけて下さいね。

オフィス小ネタ集

★ オフィスですぐに使える小ネタの紹介をしていきたいと思えます！ ★

今回の小ネタは、もうすでに使っている方が多数いらっしゃる。だからこそ知らない！他には聞けない！？googleの無料サービスの使い方を紹介していきたいと思えます。今回はgoogleの検索だけではありません！と題して、googleアカウントの作り方を紹介しました。アカウントを作成したら是非使ってみて頂きたいサービスとして、今回はgoogleのWebメールサービスのG-mailにスポットを当てて紹介します。

G-mailの一番優れている部分は、迷惑メールフィルターだと思えます。今現在、迷惑メールは減っていると感じる人も多いかと思えます。プロバイダの規制やフィルターのおかげというのが1点と、特定商取引法違反の行政処分の事例の影響などもあり、国内発のメールに関しては、減少傾向にあるためです。ただし、海外のメールサーバを経由して日本に送信される方法が数年前より続いています。海外経由と言っても、英語ではなく、日本語で書かれているものも多いので、実質送信されているメールは増大していると言えます。

迷惑メールをフィルタリングする方法はプロバイダなどによって違いますが、googleの迷惑メール判定は他のものとは違う方法がとられているようで、たとえば他の無料Webメールや、プロバイダのフィルタよりも優秀に迷惑メールを振り分けることが出来るようです。G-mailとプロバイダなどで提供するメールフィルターを2重で使うと、より快適なメール環境を得ることができそうです。Webメールは、今までお使いのメールソフトとは見た目や使い方が多少ちがうところもありますが、一番の違いはインターネット環境があれば、どこでも設定なしでメールが使えるという利便性です。しかも、メール保存容量は、7GBもの大容量で、通常仕様であれば、一生分といっても過言ではないほどの容量があります。受信メールを探す場合も、googleだけあって検索がすごく早いので、7GBの容量を生かした受信メール保管庫としても使うことができます。メールは現代の通信手段として確立されていることは言うまでもありません。日々進化するサービスを生かすことで、新たな便利さを手にすることができるのです。



編集者自己紹介

名前：北見大樹
年齢：27歳(勤続3年目です)
血液型：A型(でも、掃除が苦手)
星座：おひつじ座(妹も同じ星座なので、星占いは信じられない)
出身：葛飾区新小岩(両さんは亀有)
趣味：ダーツ(12月にお店の大会に出場します) ジョギング(寒いのでお休み中)

弊社では、従業員数は限られておりますが、オフィスのトータルプランナーとして、貴社オフィスのお困りごとを解決し、その後のサポートをさせて頂く体制を整えています。何かありましたら、お気軽にご連絡下さい。TEL:03-3816-2880 FAX:03-3818-3534 HP検索は、『フタバビジネス』で！



株式会社 フタバビジネス

今回特集するのは、NAS(ネットワーク対応のハードディスク)の使い方のお話です。

NASはデータ共有に便利で、企業ではデータの共有・個人のデータバックアップの手段などの目的で、社内に1台置いている会社も少なくはないと思います。

最近、ハードディスクの容量がどんどん大きくなり、金額も安価になったことで、気軽に使われるようになり、使われる幅も広がっています。たとえば個人使用の例です。

今までは高く購入するのに躊躇していた家庭にも、気軽に使われるようになったと思いますし、個人で大きなデータを使うように時代が変化してきています。テレビの番組を録画し、そのデータをNASに保存したり、音楽データ・写真データなど、様々なものを保存するのにNASは非常に便利です。安価にしかも簡単ネットワークに接続できるようになった為に、使われる幅も広がったNASですが、大事なデータを保存する目的で使う場合は注意が必要です。

では何が問題になるのでしょうか？実はNASの制御には、慣れ親しんで使っているOSのWindowsを使っていないものがほとんどです。これが後々とっても厄介になります。後々とは、NASになんらかの障害が出て、壊れてしまったり、動かなくなってしまった場合のことです。

障害が出て、または動かなくなる場合の考えられるパターンは、大体2つです。1つは、ハードディスクが壊れてしまった場合。もう1つは、NASが機械的に壊れてしまった場合です。この2パターンともに気になるのは、中に入っているデータはどうなるのか？ということです。結論から書くと、データ復旧はとても困難になるということです。ハードディスクが壊れた場合、これは困難というよりは、不可能のケースが多いです。専門のデータ復旧会社に頼んでみてどうか？というレベルで、費用は数十万になるでしょう。

ハードが壊れた場合でも、自分でデータ復旧できる場合は少ないでしょう。理由は、制御にwindowsを使用していない為、保存形式が違い、普通の知識ではデータが壊れてしまっているかさえ確認できないでしょう。安価な商品はとて使いやすく便利な物が増えてきています。しかし、パソコンがここまで身近になり、データは企業、個人どちらにとっても大事なものとなりました。企業では特にデータ紛失に伴う損失は甚大です。大事なデータはバックアップすることはもちろんのこと、多少費用がかかっても、特に会社においては、サーバなどに切り替えることを考える必要があると同時に、安価な商品の使い方を間違えないようにすることが、経費削減にもつながっていくのではないのでしょうか？

編集者 北見から一読頂いた皆様へ

皆様の声をお聞かせ下さい！！

お客様の喜びの声を聞くことほど、私たちの仕事に情熱とやりがいを与えてくれるものはありません！！

いいこと・悪いこと・このレターの感想など、どんなことでも結構です。是非お客様の声をお聞かせください！